

講義名	対)卒業研究		
講義コード	54404	授業形態	開講期・曜日・時限 通年 金曜日 4時限
担当教員	栗原 正憲	備考	

学部・学科	演習分野
観光学科 (ゼミ生は、観光学科の学生のみ対象となります。)	交通事業経営論

概要説明

交通機関の発達によって、観光産業は大きく成長してきました。主に航空産業はじめ交通機関が発揮する今後の観光促進策について研究する。また、卒業論文の執筆について意見交換、指導を行います。

(1)まず観光産業を取り巻く事業環境(旅行業、ホテル業、交通運輸業)の課題と改善策を掘り下げる。
(2)AI化はじめ交通輸送機関の進化と社会的役割について考察する。
(3)社会連携活動を通して課題解決に取り組み、グループワークによって必要とされるチームワーク力・コミュニケーション力・人間力を身につけます。
(4)卒業論文の執筆への指導

主な卒業論文のタイトル

2017、2018年度卒業研究演習学生が提出した主なタイトルは、以下の通りです。
・調理師がもたらす地域活性化効果
・アイコンタクトが生み出す円滑な仲間づくり効果

教員よりの要望

本気を出して下さい。「授業時間だけ出席して、楽に単位を取りたい。」という学生には向かないゼミです。授業での議論に積極的に参加し議論して、決まったことは責任持って行動を起こす学生の参加を期待しています。

選考方法

研究演習 を履修した栗原ゼミの学生

評価方法

ゼミ活動活性化への貢献度、授業内での討論参加と行動力、研究発表内容を総合的に評価します。

教員英字氏名	研究室
Masanori Kurihara	5427研究室(5棟4階)

最終学歴

明治大学商学部商学科卒業

学位

商学士

主な研究活動・社会活動・研究業績

主な研究活動：今後の格安航空会社(LCC)の経営戦略
社会貢献活動：岐阜県八百津町での環境改善活動「わたしの青空」
社会貢献活動：奈良県吉野地区森林浴普及活動
社会貢献活動：淡路島仁井地区社会貢献活動(Nプロジェクト)と関係人口講座
社会連携活動：神戸メリケンパークホテルの神朝プラン提案と商品化
研究業績：「地域創生の戦略と実践」(共著)晃洋書房など

趣味・特技

ギターの弾き語り、農作業、アウトドアキャンプ、映画鑑賞、国内・海外旅行

所属

所属学会

専門分野

航空事業経営、ホスピタリティマネジメント、営業学、観光まちづくり

担当科目

教養特講 (交通輸送ビジネス入門)
教養特講 (航空ビジネスへのいざない)
教養特講 (営業の仕事術)
教養特講 (心を動かす営業入門)
卒業研究
キャリアビジネス論

備考

開講曜日以外の日程(週末など)に活動を実施することがあり、原則として全員参加を求めます。活動には交通費程度の個人負担が発生します。

実務経験の有無及び活用

「実務経験あり」
航空会社での勤務(本社部門、営業部門、空港部門、客室乗務員部門、整備部門など)経験を生かして、交通事業全般の実践的な企業活動を紹介し、頭の中で想像するだけでなくより実践的な行動へブレイクダウンしていくよう役立てる。また組織長としての長い経験をもとに、ゼミ生の社会人基礎力向上を養成し企業が求める人材へと指導する。